

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	647	広域農道・農免道路維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	49	広域的な道路・交通環境を整備する	款	06	農林業費
			項	01	農業費
			目	02	農業総務費
担当部課名	大山田支所 産業建設課			細目	103
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	47-1157	細々目	01
					広域農道・農免道路維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	広域農道 須原・富永間	成果(どうなるのか)	農道の適正管理に資する。
	本年度事業内容	広域農道 須原・富永間 草刈業務委託 L=2.2km A=3,300㎡ 450千円		
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)			根拠法令・要綱等
市内の類似施設				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.1	0.1
	人件費合計(A)	1,440	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	634	482	932
	委託料	489	450	990
	その他	145	32	32
	合計(A+B)	2,074	1,202	1,652
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	2,074	1,202	1,652
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
草刈実施回数	回	1	1	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
草刈実施回数	交通事故等の減を図るためには、農道の適正管理を行うため草刈回数を指標設定といたしたい	回	1 目標 (2)	1	2
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

実施回数を2回するためには、経費節減の上で今後は委託先を業者委託からシルバー人材センター等への変更を考える必要がある
--

評価	必要性	4	現状維持 現在は草刈作業を年1回7月に実施しているが、路上に草が覆いかぶさり利用者の視界を妨げる箇所がある等管理が十分とはいえない状況である。今後とも利用者の安全確保に資するため、現状の水準の管理は必要であると考え。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		